

国際協力研究科 学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

博士課程前期課程

学位：修士（国際学）

神戸大学教育憲章およびディプロマ・ポリシーに基づいて、高度の専門性が求められる職業を担うために必要な能力を身につけた人材を育てることを目的として、以下に示した 2 つの方針に従って修士の学位を授与する。

所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、修士論文等の審査および試験に合格すること。

修了までに、社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、国際学に関する専門的知識を身に付け、社会において生じている様々な事象に対して的確な判断を下すため、神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、本研究科学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。

国際学を基盤として論理的に分析できる能力

多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力

学位：修士（経済学）

神戸大学教育憲章およびディプロマ・ポリシーに基づいて、高度の専門性が求められる職業を担うために必要な能力を身につけた人材を育てることを目的として、以下に示した 2 つの方針に従って修士の学位を授与する。

所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、修士論文等の審査および試験に合格すること。

修了までに、社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、経済学に関する専門的知識を身に付け、社会において生じている様々な事象に対して的確な判断を下すため、神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、本研究科学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。

経済学を基盤として論理的に分析できる能力

多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力

学位：修士（法学）

神戸大学教育憲章およびディプロマ・ポリシーに基づいて、高度の専門性が求められる職業を担うために必要な能力を身につけた人材を育てることを目的として、以下に示した 2 つの方針に従って修士の学位を授与する。

所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、修士論文等の審査および試験に合格すること。

修了までに、社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、法学に関する専門的知識を身に付け、社会において生じている様々な事象に対して的確な判断を下すため、神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、本研究科学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。

法学を基盤として論理的に分析できる能力

多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力

学位：修士（政治学）

神戸大学教育憲章およびディプロマ・ポリシーに基づいて、高度の専門性が求められる職業を担うために必要な能力を身につけた人材を育てることを目的として、以下に示した 2 つの方針に従って修士の学位を授与する。

所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、修士論文等の審査および試験に合格すること。

修了までに、社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、幅広く、豊かな教養と共に、政治学に関する専門的知識を身に付け、社会において生じている様々な事象に対して的確な判断を下すため、神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、本研究科学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。

政治学を基盤として論理的に分析できる能力

多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力

博士課程後期課程

学位：博士（学術）

神戸大学教育憲章およびディプロマ・ポリシーに基づいて、自立して研究活動を行うために必要な高次の能力を身につけた人材を育てることを目的として、以下に示した 2 つの方針に従って博士の学位を授与する。

所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、博士論文等の審査および試験に合格すること。

修了までに、社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、本研究科学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。

幅広く、豊かな教養と共に、国際学・経済学・法学・政治学等の学際的な分野に関する高い専門的知識

従来の研究を乗り越え、創造性の高い研究課題を自立して設定し、研究を遂行する能力
多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力

学位：博士（経済学）

神戸大学教育憲章およびディプロマ・ポリシーに基づいて、自立して研究活動を行うために必要な高次の能力を身につけた人材を育てることを目的として、以下に示した 2 つの方針に従って博士の学位を授与する。

所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、博士論文等の審査および試験に合格すること。

修了までに、社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、本研究科学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。

幅広く、豊かな教養と共に、開発経済学を中心として経済学に関する高い専門的知識

従来の研究を乗り越え、創造性の高い研究課題を自立して設定し、研究を遂行する能力
多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力

学位：博士（法学）

神戸大学教育憲章およびディプロマ・ポリシーに基づいて、自立して研究活動を行うために必要な高次の能力を身につけた人材を育てることを目的として、以下に示した 2 つの方針に従って博士の学位を授与する。

所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、博士論文等の審査および試験に合格すること。

修了までに、社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、本研究科学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。

幅広く、豊かな教養と共に、法学に関する高い専門的知識

従来の研究を乗り越え、創造性の高い研究課題を自立して設定し、研究を遂行する能力
多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力

学位：博士（政治学）

神戸大学教育憲章およびディプロマ・ポリシーに基づいて、自立して研究活動を行うために必要な高次の能力を身につけた人材を育てることを目的として、以下に示した 2 つの方針に従って博士の学位を授与する。

所定の期間在学し、本研究科および他研究科等により編成された専門教育を通じて修了に必要な単位を修得し、博士論文等の審査および試験に合格すること。

修了までに、社会あるいは学界において指導的な役割を担えるように、神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、本研究科学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。

幅広く、豊かな教養と共に、政治学に関する高い専門的知識

従来の研究を乗り越え、創造性の高い研究課題を自立して設定し、研究を遂行する能力
多様な文化・価値観の理解に努め、幅広い国際的なコミュニケーション能力